

# 高機動無人航空機開発プロジェクト

## 高機ドローン

### プロジェクトの背景と目的

近年、ドローン業界の規模も拡大しており、様々な大企業がドローンを活用し、開発を競っている。高機ドローンではレース用の高機動無人航空機を開発し、参加を行っている。

### ドローンレースについて

レースはゲートやスラロームなどの障害物を通り、ゴールに到達するまでのラップタイムを競う競技である。最高時速は、150キロを超える速さになることもある。パイロットがHMD(ヘッドマウントディスプレイ)にて、映像を見ながらドローンの視点で操縦を行う。残念ながら今年度は開催されなかったため、空撮への挑戦とドローンの啓蒙活動を行った。

### ドローンの製作と2021年度の活動内容

今年度は、コロナ禍で活動が制限されており、外部での活動ができない状況であった。そのため、本学の前身の川南工業のゆかりの地である佐賀県伊万里市山代町の浦之崎造船所跡地の空撮を行い、積極的に、SNSやYouTubeを用いて外部への報告を行った。



また、造大祭では、ドローンの操縦を楽しんでもらい、ドローンについて興味を持ってもらった。動画と体験会を通して活動を行った結果、興味を持ってもらえることが多かった。今後の目標として、本格的な空撮用のドローンを作成し、より様々な方にもっとドローンへの興味を持ってもらう。

Twitter



YouTube



浦之崎造船所跡での空撮